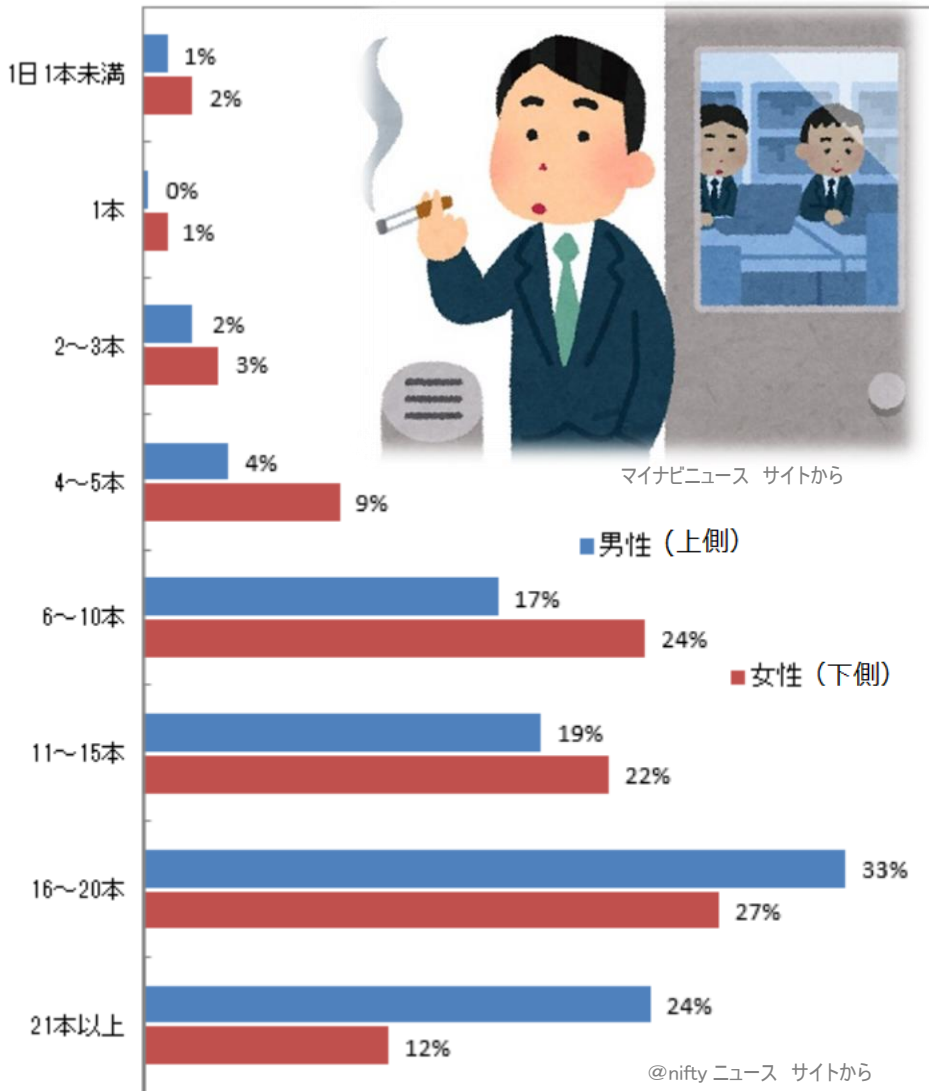


週刊 タバコの正体

ニコチン依存症になってしまうと、毎日必ずタバコを吸わなければなりません。いったい一日にどのくらい喫煙する事になるか、想像できますか。じつは下のグラフは、ある機関が「毎日タバコを何本くらい吸っていますか」というアンケートをとった結果です。調査対象者は約5000人の喫煙者で、その半数以上が11本～20本を吸っていると答えたようです。ちなみにほとんどのタバコは1箱20本入りですから、喫煙者の約半数は毎日1箱分を吸っていることになります。



起床から就寝まで約16時間だとして15本を吸うとなると、ほぼ1時間に一本のペースです。という事は、勤務中も職場を離れて喫煙するわけですが、喫煙しない人は働いているのに、毎日何回もこんな風に休憩すると、どう思われるでしょうか。

そして休日に家族とお出かけしたとしても、1時間おきにタバコを吸わなければなりません。その間は家族と離れ喫煙場所で時間を過ごすわけですが、その時間は、なんと1時間半以上にもなる可能性があるのです。

こんな事を覚悟して吸い始めた人はいないでしょうから、皆さんは吸い始めてはいけません。

産業デザイン科 奥田恭久

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{休日1日当たりの} \\ \text{平均喫煙時間} \\ \hline \mathbf{4.2 \text{ 分}} \\ \hline \end{array}
 +
 \begin{array}{|c|} \hline \text{休日喫煙場所までの} \\ \text{平均移動時} \\ \hline \mathbf{4 \text{ 分}} \\ \hline \end{array}
 \times
 \begin{array}{|c|} \hline \text{休日1日あたりの} \\ \text{平均喫煙本数} \\ \hline \mathbf{12 \text{ 本}} \\ \hline \end{array}
 = \mathbf{\text{約 98 分}}$$

マガジンスミット HP「ライフフレンド」サイトから